

# 動物の相談・支援体制の整備の促進

## 「障害者の働き方」をひろげるプロジェクト

障害者雇用数を40,000人増加

○ 障害者が自らの意思に基づき、いきいきと働ける社会を実現するため、障害者の働く機会を拡大するとともに、就労支援や定着支援の取組を実施

- ・一般就労を希望する障害者に対する就労支援や定着支援を強化するとともに、一般就労が困難な障害者の就労の場である福祉施設における工賃向上の取組を推進
- ・都立特別支援学校において、障害の程度に応じたきめ細かな職業教育や就労支援を実施
- ・ソーシャルファームの経営に関する相談窓口を設置し、創設に向けたセミナー等を行うほか、認証した企業に対し創設から一定期間のサポートを実施
- ・ソーシャルファームを設立・経営する社会的企業家等の養成など、ソーシャルファームの普及拡大に向けて、複合的な取組を実施
- ・こうした展開の中で、障害者等の就労の可能性を広げるため、ICT機器の活用等による「障害者等の新たな働き方」を普及



## 動物と心豊かな生活を送るためのプロジェクト

動物の相談・支援体制の整備を促進

○ 動物を適正に飼養し、心豊かな生活を動物と一緒に楽しむことができる環境を整備

- ・動物を好きな人も、苦手な人も、誰もがそれぞれの立場を尊重してお互いを思いやることのできる社会を目指し、動物を適正に飼い、生命あるものを大切にすることの普及啓発等の取組を推進するため、施策推進の中核となる動物愛護相談センターの機能強化を図るとともに、ボランティアや関係者との連携を拡充
- ・飼い主が動物と安心して暮らしていくため、必要な情報を様々な方法で広く発信していくとともに、健康上の理由などで動物を飼うことに支障が生じた場合などには、飼い主にとって身近な地域で相談ができ、必要に応じて専門的な助言や支援が受けられる体制を整備

心豊かな生活を動物と一緒に楽しむことができる環境の整備

お互いを尊重し思いやる地域社会  
飼い主 飼い主 飼い主

身近な地域における相談・支援  
区市町村、ボランティア等

情報提供：専門的な助言・助言への支援

動物愛護相談センター  
(大学・研究機関等と連携)